地域での学びを、段階的に深める

地域参加の基礎から、対話と協働、仕組みづくりへ。

STEP 1
地域を知る

フィールドワーク入門
地域参加の基礎を学ぶ

STEP 2
地域に関わる

フィールドワーク演習・実習
地域に出会い、活動に参加して学ぶ

STEP 3
対話する

ファシリテーション演習・実習
対話を通じて他者を理解し、協働の場づくりを学ぶ

STEP 4
仕組みをつくる

地域イノベーション論
地域資源を活かした課題解決と仕組みづくりを学ぶ

協働のパートナー

- 合同会社 INCREW
- 右京区役所
- 京都市ソーシャルイノベーション研究所
- 京都新聞社メディア局
- 京都府福祉人材サポートセンター事務局
- こどもと行こう!祇園祭 実行委員会
- NPO 法人コミュニティ・スペース sacula
- 社会福祉法人 十条龍谷会
- 白水育世相談室
- 中京区役所
- NPO 法人 場とつながりラボ home’s vi
- モバイル屋台つくろう・楽しもう

問合せ

花園大学　tel : 075-811-5181

発行 : 花園大学　更新 : 2026年 11 月　　原版デザイン・イラスト : AKARI DESIGN

花園大学

社会福祉学科 地域貢献コース

地域に出会い、地域に学ぶ

地域貢献コースは、主に市民団体や地縁組織、民間企業、行政機関と協働して、まちづくりや地域福祉、子育て支援等に取り組むことを通じて、地域への理解を深めるとともに、課題解決に求められる能力や態度・姿勢を学ぶコースです。

京都や地元で地域課題の解決を目指したい

行政や NPO のプロジェクトや、地域活動に関わってみたい

まちづくりや地域福祉に関心がある！

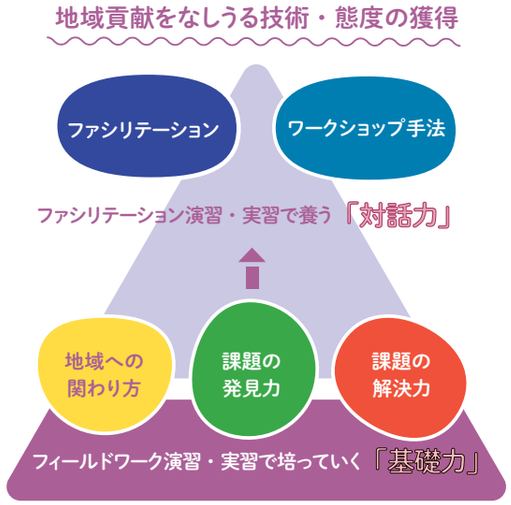
社会福祉法人等で、ボランティアに関する仕事がしたい

花園大学

履修について

フィールドワーク演習・実習では、地域課題解決の基礎力を培うため、「地域への関わり方」「課題の発見力」「課題の解決力」を学びます。
発展科目であるファシリテーション演習・実習では、課題解決に要する対話力を養うために、「ファシリテーション」や「ワークショップ手法」について学んでいきます。
これらの科目での実践的学びを通じて、地域貢献をなしうる技術・態度の獲得を目指します。

※ファシリテーション：会議や講座、集団活動などにおいて、一人ひとりの個性や多様性を活かしながら、創造的で、生産性の高い議論や学び、人間関係づくりを促進するスキル。



科目	配当回生	開講	単位数	実習費
フィールドワーク演習	1~4 回生	前期	1	ー
フィールドワーク実習	1~4 回生	前期集中	1	年度毎に異なる
ファシリテーション演習	2 ~4 回生	後期	1	ー
ファシリテーション実習	2 ~4 回生	後期集中	1	年度毎に異なる

フィールドワーク演習・実習

フィールドワーク演習・実習は、市民団体の活動や地域のまちづくりプロジェクトへの参加を通じて、「地域に関わる」ことから始めます。

本演習・実習では、地域で課題解決に取り組む多様な実践者を講師に迎えるとともに、それらの実践者と取り組みをともにすることで地域課題解決の基礎力を培っていきます。

対象：社会福祉学科 1 回生以上 / 受講定員：15 名程度
※土・日曜日にフィールドワークに参加可能である者

演習・実習の内容



課題の発見

「こどもと行こう!祇園祭」プロジェクトに参加。取り組みの背景にある実践者の想いや、地域の課題（祇園祭の歴史・文化の継承）を知る。



地域を知る

専門家の案内のもと 、八坂神社や鉾町を巡る。実際に見聞きしなければわからないことがたくさん。



課題の解決

厄除けちまきって、ご存じですか? 親子に祇園祭をわかりやすく伝えるリーフレットをコドモト（受入団体）と受講生が協働で制作。



地域に関わる

祇園祭ごみゼロ大作戦にボランティアスタッフとして関わる。

ファシリテーション演習・実習

地域において、まちづくりや地域活動を行っていくためには、多様な人々や主体（市民団体、地縁組織、民間企業、行政機関など ）との協働が不可欠です。協働の際に重要となるのは、自身の想いや他者の考えを共有・深化させる「対話力」。

本演習・実習では、グループワーク等を通じて、ファシリテーション技術やワークショップ手法を学ぶとともに、実際に 対話の場（ワークショップ）に参加することで技術だけではなく、対話の態度・姿勢を養います。

対象：社会福祉学科 2 回生以上
受講定員：15 名程度
※フィールドワーク演習・実習を受講済みであることが望ましい。

こんな人におすすめ！







演習・実習の内容

ファシリテーション

ペアワークの中で、話す力、聴く力を高めていきます。



ワークショップ手法

グループワークを通じて、ワークショップの手法を体感しながら学んでいきます。



地域に学ぶ

実習では、行政機関等が主催するワークショップに参加し、参加者との交流を通じて、対話力を養います。

